

別紙

指定管理業務評価表

施設名	小牧市身体障害者デイサービスセンター		
対象年度	令和4年度	評価担当部	福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 (法人番号 1800-05-008384)		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員： 2人	非常勤職員： 7人	合計： 9人

1. 利用実績

(1) 利用者数(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度比
利用者数	481	477	485	470	487	459	454	455	428	399	402	461	5,458	102.5%

(2) 増減要因

継続的な事業の実施により、前年度と比べ微増となった。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	1回目：令和4年10月 2回目：令和5年2月	回答数	48人／52人 51人／57人
アンケート結果の概要等	<p>満足度は1、2回目合計で肯定的な回答（「非常に良い」「良い」）の割合は、88%となり、高い評価を得ている。</p> <p>各項目における満足度で肯定的な回答（「非常に良い」「良い」）の割合は、送迎については95%（前年91%）、入浴については89%（前年91%）、職員の対応・マナーについては92%（前年93%）、食事については90%（前年86%）、作業療法については73%（前年71%）、施設内の環境については87%（前年88%）と概ね高い評価を得ている。</p> <p>自由意見での主な意見は以下のとおり。</p> <p>① 食事について、曜日によって副食が固めのものが多い曜日がある。</p> <p>② 午前・午後の過ごし方について、家ではあまり動かないため、動きのある働きかけをお願いします。</p> <p>③ 天気のいい日は散歩など外に出られたらいいな。</p>		
具体的な対応状況	<p>利用者の自由意見に対して丁寧に回答されており、必要に応じて改善策や運営の変更等が検討され、可能な限り対応されている。</p> <p>上記「アンケート結果の概要等」にある主な意見に対する施設の回答は以下のとおり。</p>		

	<p>① 食事を提供している会社の担当の方へ3か月に1度行う給食会議の時に話をしています。具材の大きさを小さめに切ってもらうなど対応してもらうよう伝えています。</p> <p>② 午後の活動では、運動や散歩等の活動の日を設けています。センターでは出来るだけ身体を動かし体力づくりをしていただけるよう、午前中にも職員から運動器具での運動への声かけをさせていただきます。</p> <p>③ 毎日予定を考えてその日の午後活動に取り組んでおりますが、天気が良く、ご利用者様の負担にならない気温の日には積極的に外に散歩に出かけていくことも取り入れていきたいと思っております。また、散歩に行きたくない方やその日の体調によっていけない方も中にはいらっしゃると思っておりますので、散歩に行くのが難しい方につきましては居室で待機する職員とともに過ごしていただくこととなります。</p>
--	---

3. 収支の実績

(単位：千円)

		令和3年度 (前年決算額)	令和4年度 (現年決算額)	令和5年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	500	500	500	
	合計	500	500	500	
支 出	賃貸料				
	業務委託料				
	修繕費	500	500	500	
	合計	500	500	500	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間を通じて常勤換算 5.7～6.9 名の職員を配置しており、業務運営に支障のない人員を確保している。 ○ 待遇を重点的に、虐待、法令遵守等の研修に参加している。また、内部技術研修として利用者への対応方法を学ぶ研修や、移乗実技研修などが年 3 回実施されており、可能な範囲で対応されている。 ○ ホームページ、「社協だより」等による広報活動や相談支援事業所に月 1 回訪問するなど連携を図ることにより、利用者の増加、稼働率の向上に取り組んでいる。1 日あたりの平均利用者目標 18 名に対し、年間を通じて月平均利用者数 16～18 名となっており、高い水準を維持している。 ○ 各種管理記録簿等は適切に整備、保管されている。ヒヤリ・ハット報告書については、毎月 2、3 件の報告があり、事業

	<p>所内で情報共有され、必要に応じて対応策が検討、実行されている。</p>
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者が使用する設備の定期点検について、定期的な点検が行われている。 ○ 業者による清掃が施されており、事業所内は清潔に保たれている。また、職員による施設周辺のゴミ拾いが月 1 回実施されるなど、独自の取組を実施している。 ○ 安全対策について、防犯マニュアルが職員に周知されている。また、避難訓練・消防訓練をそれぞれ年 1 回実施している。
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 少人数での外出企画や事業所内のイベントを増やすなど、状況に応じて工夫した取組が実施されている。利用者満足度アンケートでは概ね好評であった。
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> ○ 料理教室、作品展、初詣、夏まつりなど利用者が楽しめるイベントを企画し、利用者の満足度向上に努めている点は評価できる。 ○ 利用者アンケートが年 2 回実施されており、結果も概ね良好であった。また、1つ1つの意見に対して、事業所内で丁寧に対応が検討されている。
収支状況 及び 経費節減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 照明のLED化やペーパーレス化などにより使用量は減少しているものの、近年の価格高騰の影響で経費削減には至っていない。また、法人内で消耗品の共有をするなど独自の取組を実施している。
その他 (緊急時の対応、 市の改善指示に対する 対応等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ アンケート結果から利用者個々の希望や不満に対応し、利用者に合った作業やレクリエーションを提供するなど、満足度の向上に努めている。また、タブレットを導入し、インターネット動画やゲームを活用するなど、利用者の選択肢を増やす新たな取組が実施されている点は高く評価できる。 ○ 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、送迎車に乗車する前の検温や感染者等発生時の独自フローチャートの作成、利用者の分散のために別室にテーブルを配置して活用するなど、迅速かつ適切に対応されている。 ○ 大雨などの警報が発令された場合、状況に応じた対応を行っている。また、保護者等への連絡体制を整備している。